

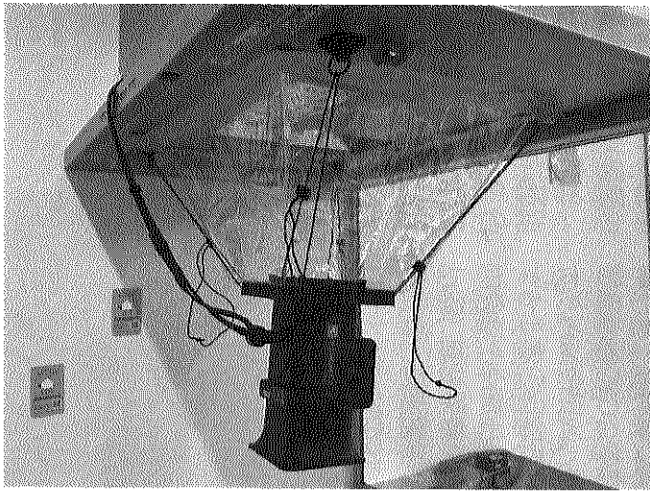
設置時間を大幅短縮

気密測定器「シーチア」

㈱マツナガ(東京都練馬区)は2月9日、簡易気密測定器「シーチア」を発売する。キッチン、レンジフードに取り付けるだけで測定が可能な特長を持つ。従来の気密測定で課題になっていた「機器の他、必要な荷物が多く持ち運びが重くて大変」、「二人では従来比で約3分の1以下という。本体重量は1〜2kg程度で、サイズは「総重量7kg程度のバッグひとつに納まるコンパクトさ」を備えている。

(株)マツナガ・9日発売

簡易気密測定器「シーチア」で気密測定を行なう様子



使用方はレンジフードにマグネット測定器を吊るし、ピンケーブルのフードをマグネットやテープで取り付けるだけ。設置時間は約3分。測定結果はスマートフォン専用アプリを用いて確認が可能。画面の指示通りに情報を入力すると、C値や通気率などが表示されるため「簡単に測定が可能」という。今後気密測定に取り組みようとしているビルダーや全棟検査を行なうビルダーに提案していく構えだ。また、リノベーションで断熱・気密改修を行なう際にも、気密施工をしながら測定して効果を確認することも可能。「より積極的に気密の取り組みが可能」という。価格は4万8000円、同社は「従来品の約半額以下」としている。受注生産で納期は1〜2カ月程度となる見込みだ。



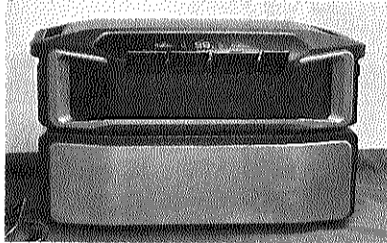
QRコードを読み込んでシーチア専用ページにアクセス

大容量・大出力のポータブル電源 DELTA Pro Ultra

ポータブル電源やクリーンな電力技術を開発するテクノロジー企業EcoFlow Technology Japan(株)(東京都江東区)は、大容量の次世代ポータブル電源DELTA Pro Ultraを1月18日に発売した。価格はインバーターとバッテリー各1台のセットで143万円(税込)。工務店やハウスメーカーなどに販売していく。契約している商用電源で充電をしながら家庭内に供給できるため、住まい手の家庭用蓄電池として停電が発生した際の備えになるほか、停電時には自動で供給電源の切り替えを行なう。同社は「切替時間20msの高速切替を実現した」としている。

同製品はバッテリーユニットの上にインバーターユニットを積み上げ、ケーブルで接続して使用する。バッテリーユニットは6kWhで、最大5つ分の30kWhまで拡張可能だ。積み重ね可能なデザインによって省スペース化を実現している。定格出力は6000W、瞬間出力9000W。100V、200Vどちらも出力できるため、エアコンやIHクッキングヒーターなども使用できる。EVの充電も可能だ。

このほか、同社では折りたたみ可能なポータブル太陽光発電パネルも発売している。これと併用することにより、最大5.6kWのソーラー入力が可能で、自家発電自家消費の実現にもつなげられる。



【問合せ】03-6666-8366

大建工業、音響実験棟新設

大建工業(大阪府)は、音響事業のさらなる事業強化を目的に、新たな音響設計の開発拠点となる「新・音響実験棟」の建設を決定した。岡山市南区にある岡山工場の敷地内に約10億円を投資し、2025年10月の運用開始を予定する。また、同社はオフィスなどでの音環境の改善要望に応える「音環境ソリューション事業」の構想にも着手している。同実験棟の活用も含めた新たな事業展開も検討している。音響事業は同社が重点市場としている非住宅分野の拡大にも寄与するものと見て、2025年の運用確立に向けて検討を進めている。一方で同社は「円滑に事業を進展させるためには、様々な施設空間に対応できるソリューション技術の確立や新たな製品の投入など、更なる音の技術開発の向上が不可欠」としており、同実験棟の建設を決定した。

取材メモ

ポータブル蓄電池は住宅業界において停電時の緊急用として使われるが、普段の暮らしでも「移動式コンセント」として使える。▼固定して使う家電製品がある一方、現代ではスマートフォンやタブレット端末など持ち運び電子機器が多い。そんな中、「コンセントが移動できるような」という住まい方の提案が魅力だ。▼延長コードを使って充電する方法に比べてコードレスである点がスマートだといえる。製品の中には充電時間を指定するスケジューリング機能を備えるものもあり、契約している電気料金プランによってはお得に使える深夜料金時間帯でのみ充電することも可能だ。▼ポータブル蓄電池には様々なサイズがある。コンパクトな製品であれば、夜は充電して昼間はリビングや書斎テーブル、キッチン上に置いておく使い方もできるだろう。新しい住まい方の視点だ。

タスクグループ主催も務めるものづくり大学の松岡大介教授が提案した。松岡教授は「気密をしっかりと取り、それを測り確認して引き渡すことが重要である」と指摘する。【問合せ】(株)マツナガ 03-39625-0095

次々号予告 (2月25日号)

好評連載

- 激動の過渡期を地域工務店が生き残るために 福地脩悦
- 工務店ができること 工務店だからできること 徳富総一郎

住宅最新情報

統計データの年度末最新情報を掲載!

- ◆ 新設住宅着工戸数
- ◆ 木材価格
- ◆ 市場動向

日本住宅新聞

応援しよう! 地場工務店の家づくり

好評連載

◆ 経営を強くするデジタル 井場武

◆ 未踏への一歩 手塚純一

◆ 木材価格、市場動向などの最新情報を提供いたします!

新製品情報(これからの発売予定の製品や発売中の建材・住設備機器など)を始め、インフォメーションや諸情報等も注目!

次号 (2月15日号) 予告

住宅リフォーム特集

住宅の省エネ改修